

平成 28 年度～平成 30 年度

名鉄広見線 活性化計画

-人と地域を未来へつなぐ-

平成 28 年 3 月

名鉄広見線活性化協議会

目次

第1章 活性化計画について	-----	1
1. 目指す姿		1
2. 活性化計画策定の目的		1
3. 活性化計画の期間		1
第2章 現状（ふりかえり）	-----	2
1. 第2期名鉄広見線活性化計画について		2
(1) 活性化計画期間		2
(2) 活性化に向けた活動計画の目標		2
(3) 目標を達成するための推進体制		2
(4) 目標を達成するための施策		4
第3章 目標	-----	7
1. 目標		7
2. 目標値		7
第4章 実施体制	-----	8
1. 関係者の役割		8
2. PDCAサイクル		8
3. 名鉄広見線活性化協議会体制図		9
第5章 実施計画	-----	10
1. 事業計画一覧		10
2. 施策体系図		11
3. 体制別事業計画一覧		12
4. 個別事業計画		13

第1章 活性化計画について

1. 目指す姿

関係市町、議会、教育関係者、経済関係者、市・町民が一体となって、名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅)の活性化に取り組み、名鉄広見線及び沿線地域が活性化し、名鉄広見線が市・町民にとって必要な社会インフラとして存在し続けること。

2. 活性化計画策定の目的

(目標の設定)

“目指す姿”を実現するため目標を設定し、目標達成に向けて各種取り組みを実施する。

(各団体の連携)

名鉄広見線の存続問題については、市・町民を含む関係者全員で連携して取り組み、また、各関係者が果たすべき役割を明確にする。

(数値目標の設定)

具体的な数値目標を設定し、P D C Aサイクルを活用することで常に実施計画を見直し、目標の達成を目指す。

3. 活性化計画の期間

活性化計画の期間は、名古屋鉄道株式会社への運営支援期間に合わせた、平成28年度から平成30年度の3年間とする。

第2章 現状（ふりかえり）

1. 第2期名鉄広見線活性化計画について

(1) 活性化計画期間

平成25年度から平成27年度までの3年間

(2) 活性化に向けた活動計画の目標

目標 ⇒ 平成24年度の利用者数を維持する

年度		目標	活動期間		
		H24	H25	H26	H27
輸送人員 (千人/年)	通勤	263.6	259.1 △4.5	232.7 △30.9	219.3 △44.3
	通学	500.8	504.4 3.6	472.0 △28.8	499.5 △1.3
	定期外	184.3	177.8 △6.5	175.3 △9.0	178.5 △5.8
	合計	948.7	941.3 △7.4	880.0 △68.7	897.3 △51.4

備考：各欄上段(実数値)、下段(目標に対する増減)

実数値のH25、H26は確定値。H27は事務局による推計値

平成24年度利用者数 948,698千人を3年間維持することとしていたが、3年間維持することができなかった。

(3) 目標を達成するための推進体制

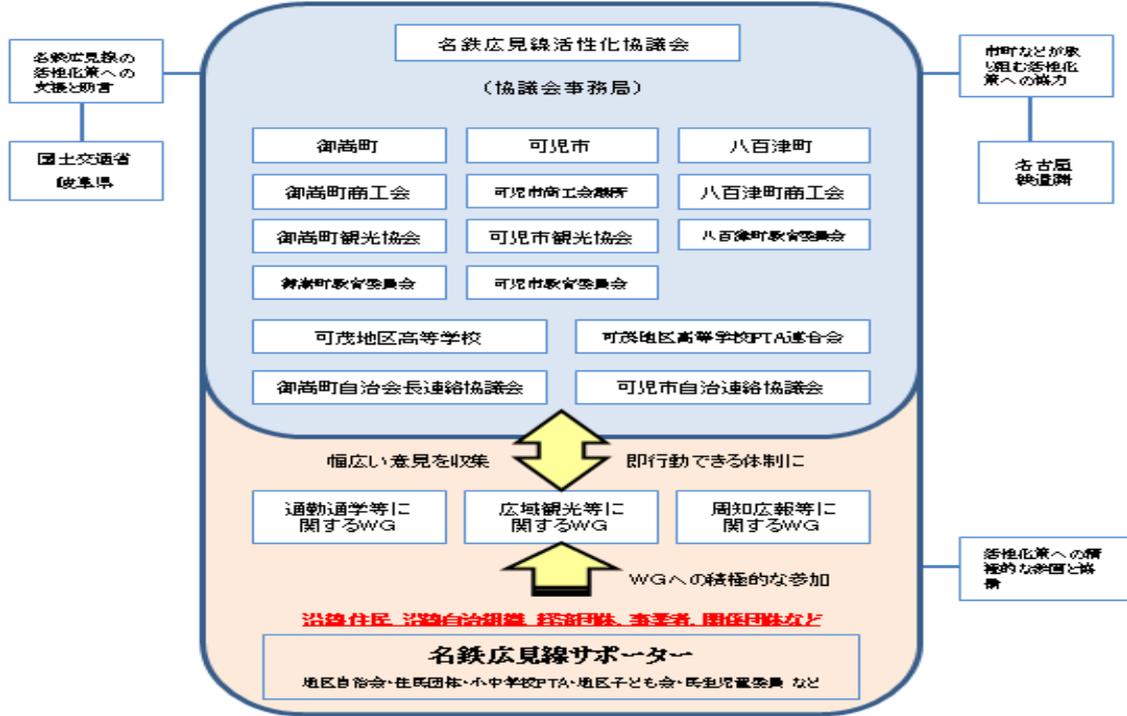
名鉄広見線活性化協議会を中心に、経済団体、各種団体及び地域住民、交通事業者が一体となって、利用促進を図るものとして推進体制を整えてきました。

また、名鉄広見線活性化協議会の構成団体に加え、各種団体や住民団体等の実務者で構成するWG（ワーキンググループ）を必要に応じて設置し、幅広い意見交換や活動策を検討するとともに、具体的利用促進策を実施する体制を構築してきました。

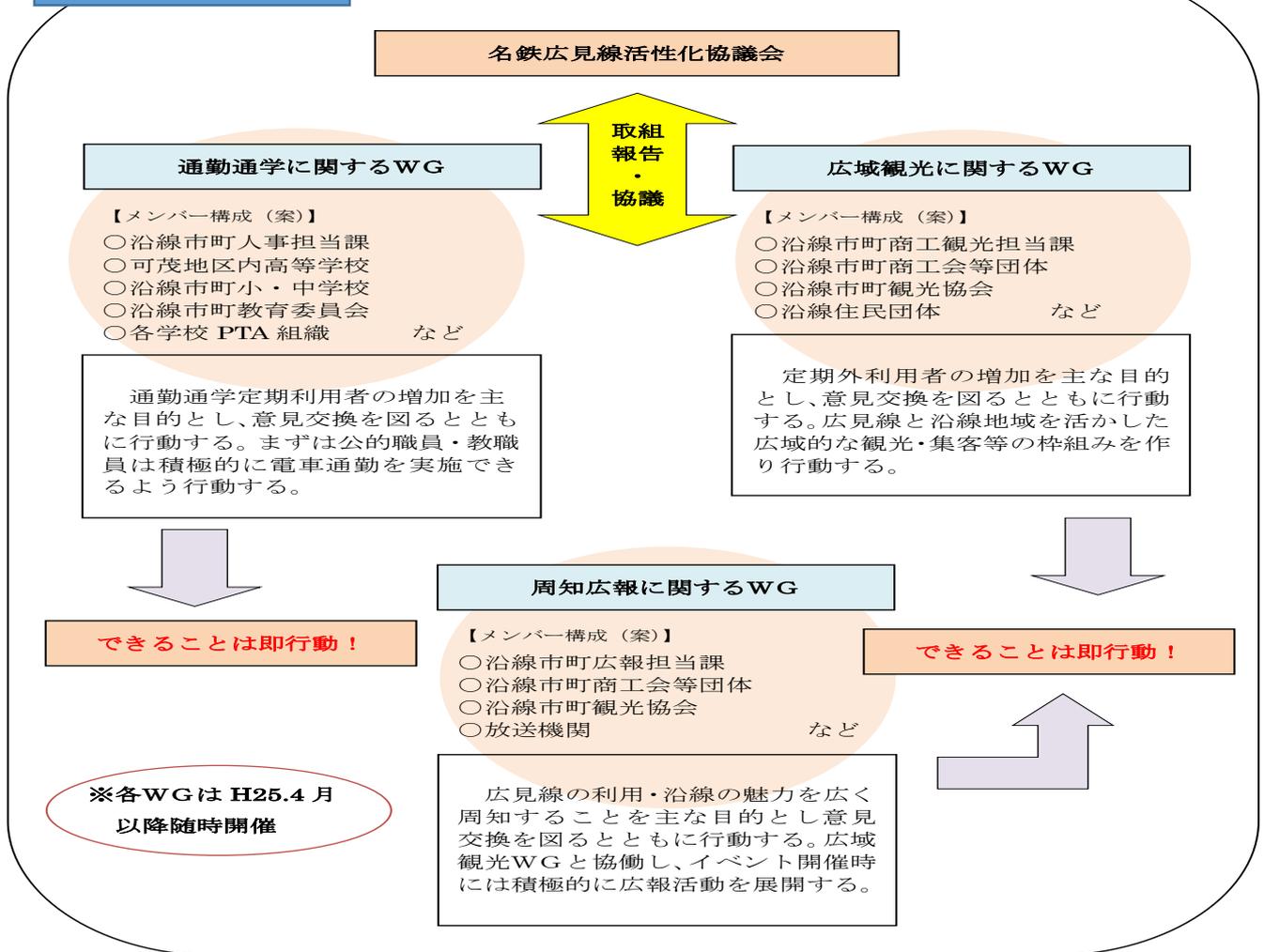
名鉄広見線活性化協議会の構成団体に加え、ワーキンググループを新たに設置し、具体的利用促進策を実施する体制を構築し、いなか歩きマップの作成や高校生の自主的な署名活動などが行われたが、自主的に活動できなかった団体もあった。

【名鉄広見線利用促進推進体制図】

【平成25年度以降の体制】



【WGイメージ図】



(4) 目標を達成するための施策

①定期券利用者（通勤・通学）を増やすための利用促進策

H27はH28.2末現在

補助制度名等	補助制度内容等	実績等
1. 電車通勤・通学促進事業補助制度	<ul style="list-style-type: none"> 補助対象区間は、新可児駅～御嵩駅間を含む区間 補助率は、定期券購入費用の3分の2 ※補助最大額 通勤定期：1か月6,700円、3か月19,200円、6か月36,400円 通学定期：1か月2,500円、3か月7,100円、6か月13,500円 補助申請は、2回までに限り申請できる 	<p>目標</p> <p>申請者各年度延べ30名 10,800カウント／各年度</p> <p>H25 51名 14,880カウント H26 24名 7,440カウント H27 25名 6,900カウント</p>
1-1. 電車通勤・通学促進事業事業所報奨金制度	<ul style="list-style-type: none"> 事業所等を対象に、電車以外の通勤から電車通勤へと変わられた従業員数により報奨金を支給する 対象事業所等は、電車通勤・通学促進事業補助交付対象者である従業員を雇用している事業所等 報奨金額 電車通勤転換者 1人につき2,000円/月（年額：24,000円） 	<p>申請者数</p> <p>H25 6社 H26 1社 H27 0社</p>
2. 運転免許証自主返納者支援制度	<ul style="list-style-type: none"> 高齢等の理由により運転免許証を自主的に返納された人が定期券を購入した場合に購入費用の一部を支援する 支援対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間 支援額は定期券を購入した費用（上限額：28,880円） 	<p>目標</p> <p>申請者各年度延べ1件 180カウント／各年度</p> <p>H25 0名 0カウント H26 0名 0カウント H27 0名 0カウント</p>
3. 沿線公的機関職員の積極的な電車通勤への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 広見線沿線の公的機関職員が積極的に電車通勤に取り組む 協力機関＝沿線自治体（可児市、御嵩町、八百津町）、沿線学校等（可児市小中学校、御嵩町小中学校、八百津町小中学校、可茂管内高等学校） 	<p>目標</p> <p>各年度新たに5名 3,600カウント／各年度</p> <p>H25 4.5名 3,240カウント H26 2.5名 1,800カウント H27 1.5名 1,080カウント</p>
4. 定期券利用通学者応援制度	<ul style="list-style-type: none"> 通学定期の継続を促進するため同定期を購入し通学している者に商品券を進呈する 補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間 商品券額面は定期券利用月数による 1か月一円分、3か月500円分、6か月1,000円分 	<p>目標</p> <p>各年度750件程度申請</p> <p>H25 227件 H26 264件 H27 233件</p>

②定期外利用者を維持して行くための利用促進策

補助制度名等	補助制度内容等	実績等
1. 団体利用運賃補助の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・5名以上を団体とし、広見線を利用された団体に利用運賃の一部を補助する (一般団体、学生団体等) ・補助対象区間は西可児駅～御嵩駅間を含む区間 ・補助率は補助対象区間運賃の2分の1 	<p>目標 各年度 50 団体 4,000 カウント／各年度</p> <p>H25 63 団体 4,346 カウント H26 56 団体 3,886 カウント H27 68 団体 3,939 カウント</p>
2. YAOバス団体利用運賃補助の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・5名以上を団体とし、広見線を利用された団体に利用運賃の一部を補助する (一般団体、学生団体等) ・補助対象区間は明智駅～八百津町FC間 ・補助率は補助対象区間運賃の3分の1 	<p>目標 各年度 5 団体 200 カウント／各年度</p> <p>H25 3 団体 212 カウント H26 6 団体 224 カウント H27 4 団体 170 カウント</p>
3. 回数券購入補助の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・広見線を含む回数券を購入した費用の一部を補助する ・補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間 ・対象となる券：通学用割引回数券、身体障害者割引回数券、知的障害者割引回数券、広見線回数きっぷ10 ・補助率は回数券購入費用の2分の1 	<p>目標 各年度申請者数 100 名 2,500 カウント／各年度</p> <p>H25 294 名 6,680 カウント H26 384 名 7,650 カウント H27 346 名 7,850 カウント</p>
4. 沿線団体イベント補助の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・広見線の利用者増につながるイベントの主催団体に対し活動費の一部を補助する ・補助金額は補助対象経費の3分の2 (1 イベント上限6万円、ただし学校団体は10万円) ・広域展開するイベント(例えば可児市と御嵩町がまたがるようなイベント)には補助上限額を15万円とする 	<p>目標 各年度 8 団体 2,500 カウント／各年度</p> <p>H25 4 団体 1,597 カウント H26 5 団体 1,221 カウント H27 3 団体 1,018 カウント</p>
5. 活性化協議会イベントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「広見線沿線探検ゲーム エンセン・クエスト」を開催 ・広見線を使って楽しむことができるイベントを考案し実施する 	<p>目標 各年度 50 組 500 カウント／各年度</p> <p>H25 207 名 558 カウント H26 226 名 950 カウント H27 0 名 0 カウント</p>

補助制度名等	補助制度内容等	実績等
6. 沿線公的機関の自主的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広見線沿線の公的機関職員が出張時などに積極的に広見線を利用する ・ 協力機関＝沿線自治体（可児市、御嵩町、八百津町）、沿線学校等（可児市小中学校、御嵩町小中学校、八百津町小中学校、可茂管内高等学校） 	目標 各年度 60 回 120 カウント／各年度 H25 119 カウント H26 342 カウント H27 232 カウント

③広見線利用を促すための意識啓発

補助制度名等	補助制度内容等	実績等
1. 情報発信による意識啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広見線活性化協議会 HP 及び活性化ニュース（毎月発行）による情報発信 ・ その他の情報発信媒体としてツイッターなども活用する ・ 協議会構成団体及び各種団体等からも積極的に広見線関連情報を発信する 	・ 名鉄広見線活性化ニュース毎月発行
2. 他団体との交流	・ 広見線沿線地域や他の地域で活動している個人や団体を活性化協議会またはWGへ招き、意見交換や情報交換などを行う	なし
3. ノーマイカーデーの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月第2水曜日をノーマイカーデーとして設定し周知啓発する ・ ノーマイカーデーには、広見線を使って通勤通学を呼び掛ける ・ 環境省が提案しキャンペーンを行っている「スマートムーブ」に名鉄広見線活性化協議会として賛同・登録し一層の公共交通利用の周知を図る 	【御嵩町】 毎月第2水曜日（全町対象） 毎月第3金曜日（職員対象） 【可児市】 毎月第3週目にノーカー週間（職員対象）

④各施策の合計

目標	実績	達成率
23,600 カウント	H25 31,632 カウント	H25 134.0%
	H26 23,513 カウント	H26 99.6%
	H27 21,189 カウント	H27 89.8%（※1）

目標を達成するための施策として、定期券利用者（通勤・通学）を増やすための利用促進策など利用者への補助事業など14の施策を実施しその施策の目標を23,600カウントとして取り組んできた。平成25年度の達成率は134.0%、平成26年度の達成率は99.6%となり、概ね目標を達成することができた。（※1：H27の達成率はH28.2月末現在）

第3章 目標

1. 目標

“目指す姿”実現に向け3つの目標を立て、取り組みを実施する。

①地域外からの利用を増加させる

イベントの開催や観光資源の掘り起こし・PR等の各団体による地域・団体の特色、魅力作りにより地域の活性化を図り、観光客等の地域外からの利用者の増加を目指すものです。

②地域内の利用促進を図る

継続的な利用が見込める地域内利用者に対し、様々な補助を行うことで利用を促進し、各団体においても補助制度の周知等連携して取り組むことで、広見線の活性化を目指すものです。

③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める

名鉄広見線が市・町民にとって必要な社会インフラであり、未来に残していくべき資産であるという認識を高めるため、各団体が意識啓発活動を行うものです。

2. 目標値

各目標に対する目標値は、次のとおりとする。

①地域外からの利用を増加させる

⇒ 名鉄広見線沿線地域へ観光で訪れたいと思う人の割合
11.3%を増加させる。

②地域内の利用促進を図る

⇒ 地域内の利用促進を図る活性化策により目標とするカウント数
10,430カウントを達成する。

③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める

⇒ 名鉄広見線が存在する価値を重要と思う人の割合
70.4%を増加させる。

第4章 実施体制

1. 関係者の役割

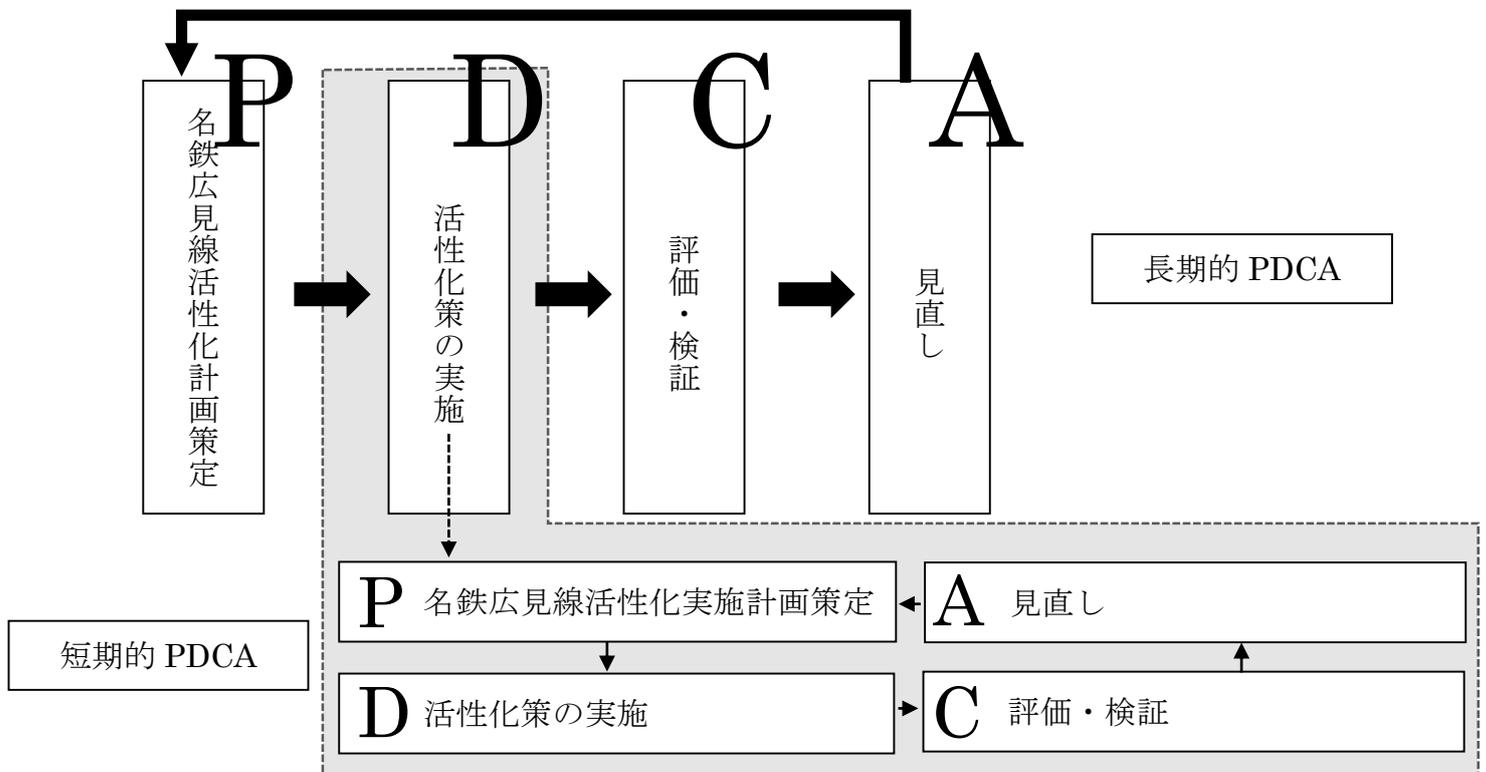
目標に対し、各関係者の役割を示す。

	3市町	議会	教育関係者	経済関係者	市・町民
①地域外からの利用を増加させる	○	○		○	
②地域内の利用促進を図る	○	○	○	○	○
③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める	○	○	○		

※ 各関係者は、全てに取り組むことを原則とします。丸印がある目標は特に取り組んでいくものです。

2. PDCA サイクル

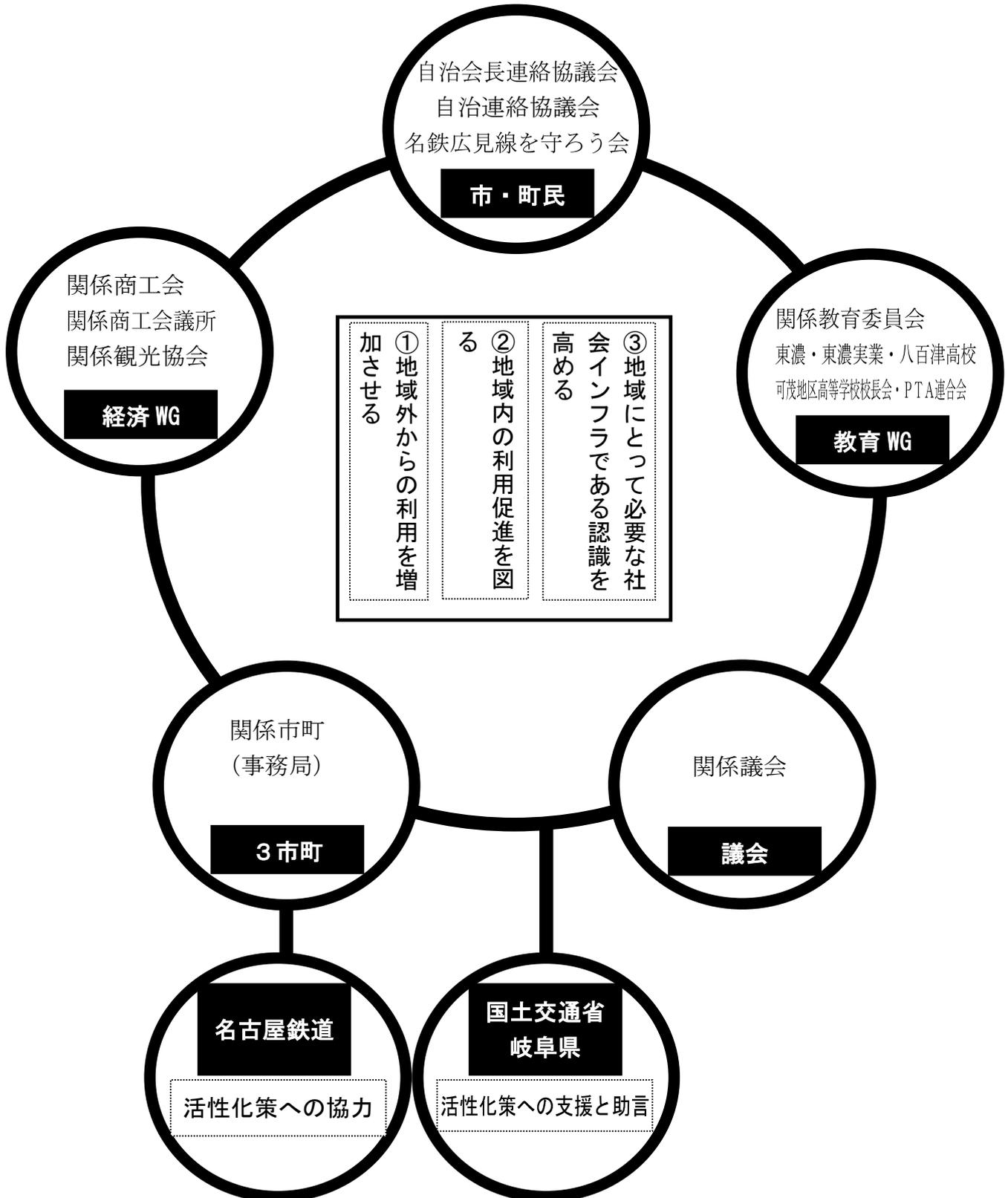
「計画-実行-検証-改善」を行いながら、施策を実施し、計画を必要に応じて見直す。計画期間の3年間のPDCAと、年度毎に活性化策を修正するPDCAを行う。



3. 名鉄広見線活性化協議会体制図

各関係者が一体となり取り組むための名鉄広見線活性化協議会の体制は、次のとおりとする。

関係者間の連携を図るため、教育関係者は教育WGとして、経済関係者は経済WGとして取り組むこととする。



第5章 実施計画

1. 事業計画一覧

各種事業は年度毎にP D C Aを行うことにより見直しを図り、事業計画一覧は毎年度作成する。

No	事業名	※ 施策主要 分類	実施主体						事業年度		
			3 市 町	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民	H 2 8	H 2 9	H 3 0
1	名鉄広見線活性化地域連携観光PR事業	①	○	○	-	○	○	-	○		
2	イベント等魅力アップ提案事業	①	○	○	○	○	○	○	○		
3	地域資源ブラッシュアップ（磨き上げ）事業	①	○	-	○	○	○	-	○		
4	おもてなし講座（成人講座）事業	①	-	-	○	○	-	-	○		
5	バス交通等を活用した連携観光事業	①	○	○	-	○	○	-	○	○	
6	電車利用来訪者特典事業	①	○	-	-	○	○	-	○		
7	レンタル自転車整備事業	①	○	○	-	-	○	-	○	○	
8	沿線活性化情報発信事業	①	○	-	-	○	○	○	○		
9	活性化協議会イベント・コンペ事業	①	○	-	-	-	-	-	○	○	○
10	イベント事業補助制度	①	○	-	-	-	-	-	○	○	○
11	高校の魅力向上・地域連携事業	①	-	-	○	-	-	-	○		
12	利用プラスワン運動	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	駐車場・駐輪場整備事業	②	○	○	-	○	-	-	○	○	
14	デュアルシステム・職業体験応援事業	②	○	-	○	○	○	-	○		
15	ノーマイカーデーの実施	②	○	○	○	-	-	-	○	○	○
16	団体利用運賃補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
17	YAOバス団体利用運賃補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
18	回数券購入補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
19	定期券通勤通学者応援制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
20	運転免許証自主返納者回数券購入補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
21	地域の魅力発信などを考える会	③	○	○	○	-	-	-	○		
22	名鉄西尾・蒲郡線交流事業	③	○	-	-	-	-	○	○	○	○
23	楽しい交通環境教育（モビリティ・マネジメント教育）事業	③	-	○	○	-	-	-	○		

①地域外からの利用を増加させる施策

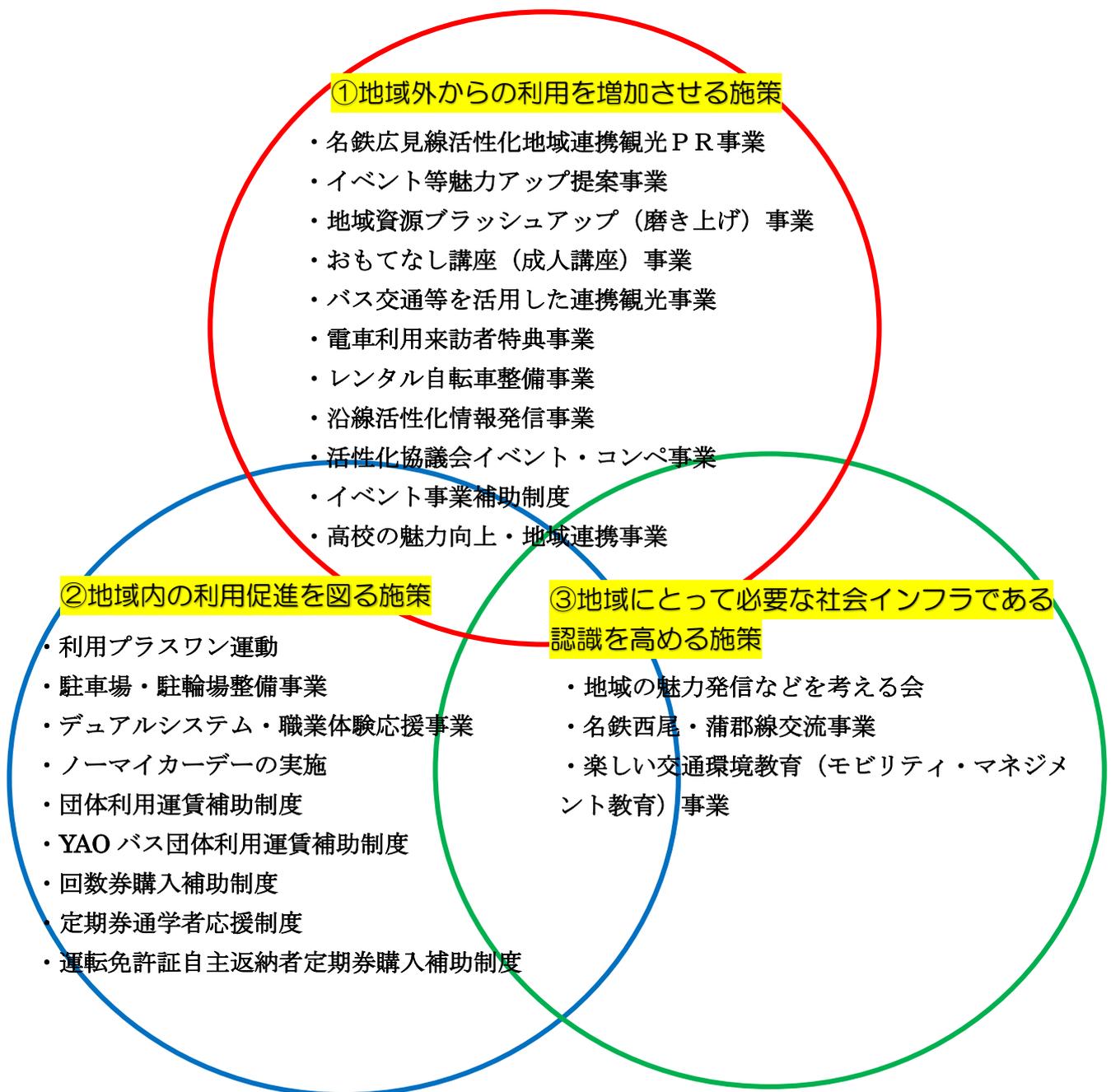
※ ②地域内の利用促進を図る施策

③地域によって必要な社会インフラである認識を高める施策

備考：事業は提案段階のものも含まれており、今後具体化していく過程で随時変更する。

2. 施策体系図

施策主要分類ごとの体系図を次のように表す。



3. 体制別事業計画一覧

体制別の事業計画は、次のとおりとする。

3市町

- ①名鉄広見線活性化地域連携観光PR事業
- ②イベント等魅力アップ提案事業
- ③地域資源ブラッシュアップ(磨き上げ)事業
- ⑤バス交通等を活用した連携観光事業
- ⑥電車利用来訪者特典事業
- ⑦レンタル自転車整備事業
- ⑧沿線活性化情報発信事業
- ⑨活性化協議会イベント・コンペ事業
- ⑩イベント事業補助制度
- ⑫利用プラスワン運動
- ⑬駐車場・駐輪場整備事業

- ⑭デュアルシステム・職業体験応援事業
- ⑮ノーマイカーデーの実施
- ⑯団体利用運賃補助制度
- ⑰YAOバス団体利用運賃補助制度
- ⑱回数券購入補助制度
- ⑲定期券通学者応援制度
- ⑳運転免許証自主返納者定期券購入補助制度
- ㉑地域の魅力発信などを考える会
- ㉒名鉄西尾・蒲郡線交流事業

経済WG

- ①名鉄広見線活性化地域連携観光PR事業
- ②イベント等魅力アップ提案事業
- ③地域資源ブラッシュアップ(磨き上げ)事業
- ④おもてなし講座(成人講座)事業
- ⑤バス交通等を活用した連携観光事業
- ⑥電車利用来訪者特典事業
- ⑦レンタル自転車整備事業
- ⑧沿線活性化情報発信事業
- ⑫利用プラスワン運動
- ⑬駐車場・駐輪場整備事業
- ⑭デュアルシステム・職業体験応援事業

教育WG

- ②イベント等魅力アップ提案事業
- ③地域資源ブラッシュアップ(磨き上げ)事業
- ④おもてなし講座(成人講座)事業
- ⑪高校の魅力向上・地域連携事業
- ⑫利用プラスワン運動
- ⑭デュアルシステム・職業体験応援事業
- ⑮ノーマイカーデーの実施
- ㉑地域の魅力発信などを考える会
- ㉒楽しい交通環境教育(モビリティ・マネジメント教育)事業

市・町民

- ②イベント等魅力アップ提案事業
- ⑧沿線活性化情報発信事業
- ⑫利用プラスワン運動
- ㉒名鉄西尾・蒲郡線交流事業

3市町議会

- ①名鉄広見線活性化地域連携観光PR事業
- ②イベント等魅力アップ提案事業
- ⑤バス交通等を活用した連携観光事業
- ⑦レンタル自転車整備事業
- ⑫利用プラスワン運動
- ⑬駐車場・駐輪場整備事業
- ⑮ノーマイカーデーの実施
- ㉑地域の魅力発信などを考える会
- ㉒楽しい交通環境教育(モビリティ・マネジメント教育)事業

4. 個別事業計画

No	1	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる施策															
事業名	名鉄広見線活性化地域連携観光PR事業																	
実施主体	行政		議会		教育			商工		観光		住民		御…御嵩町、可…可児市、				
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○	◎	○	○					○	◎	○	○	○			○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度									
	○																	
取り組み内容	<p>名鉄広見線活性化地域（3市町をいう。）外で既存の観光キャンペーン等を活用するとともに活性化地域の観光等のチラシ配布、特産品の物販をおこなう。</p> <p>例：春・秋などの観光シーズン前に金山駅コンコースや中日ビルなどで実施、また、昇龍道プロジェクトを意識して中部国際空港での実施。</p> <p>実施主体単独での実施のほか、3市町行政間、3市町議会間、経済関係者同士の連携も視野に入れて活動する。</p>																	

No	2	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる施策															
事業名	イベント等魅力アップ提案事業																	
実施主体	行政		議会		教育			商工		観光		住民		御…御嵩町、可…可児市、				
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	○	○	○	○	○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度									
	○																	
取り組み内容	<p>現在行っているイベント等をさらに進化させ、地域外からの利用者の増加につなげるためにこんなことを企画実施したらどうかということを各関係機関に提案する。</p> <p>提案するにあたり、それぞれの団体がどのように係われるのか、係わっていくことができるのかを検討し、各関係機関と相談し提案する。</p> <p>電車内でファッションショーをするイベント列車を走らせたい、活性化地域内の魅力を知ってもらおう写真展やスタンプラリーを電車を使って実施したい、観光会社と連携して誘客ルートを構築したいなど。</p>																	

No	3	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる施策															
事業名	地域資源ブラッシュアップ（磨き上げ）事業																	
実施主体	行政		議会		教育			商工		観光		住民		御…御嵩町、可…可児市、				
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○				○	◎	○	○	◎	○	○	○	○			○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度									
	○																	
取り組み内容	<p>3市町の観光資源を増やすため、それぞれの地域資源をブラッシュアップする。</p> <p>可児市：花フェスタ記念公園、美濃金山城跡・明智・久々利城址、桃山陶の聖地、蘭丸祭、土田御前など 御嵩町：中山道御嶽宿・伏見宿、願興寺、愚俣寺、みたけの森、蟹薬師祭礼、みたけ華ずしなど 八百津町：杉原千畝記念館、五宝滝、旧八百津発電所、八百津だんじり祭、くりきんとんなど</p>																	

No	4	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる施策														
事業名	おもてなし講座事業																
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御嵩町、可…可児市、	
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	八	御…八百津町、高…高校
																	○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度						
	○																
取り組み内容	<p>名鉄広見線活性化地域外からの来訪者に対し地域の魅力を伝えるなどおもてなしができる人材を育成するために、また、海外から特に英語圏からの来訪者に対しておもてなしができる人材を育成するために講座を開催する。さらに、観光用英語表記の仕方やお店の販売用英語表記の仕方などを学ぶ講座などを開催する。</p>																

No	5	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる施策														
事業名	バス交通等を活用した連携観光事業																
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御嵩町、可…可児市、	
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	八	御…八百津町、高…高校
	○	○	○	◎							○	○	○	○	○		○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度						
	○					○											
取り組み内容	<p>コミュニティバス交通等も含めて、杉原千畝記念館、花フェスタ記念公園、美濃金山城、御嶽宿、鬼岩などの観光資源へ接続できるモデルコースを検討する。また、3市町のバスフリーきっぷに、協賛店で利用できるチケットがついたチケット販売も併せて検討する。</p>																

No	6	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる施策														
事業名	電車利用来訪者特典事業																
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御嵩町、可…可児市、	
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	八	御…八百津町、高…高校
	○	○	○								◎	◎	○	○	○		○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度						
	○																
取り組み内容	<p>電車利用来訪者に対して、おもてなし特典を付けるなどして、名鉄広見線利用による来訪を呼び掛ける。また、イベント等の案内には、名鉄広見線利用によるアクセスを最優先に掲載する。 例：イベント実施時には、電車に来ていただいた方に買物券を配布する。 名鉄広見線（新可児～御嵩間）沿線田舎あるきマップを提示した方に割引する。 沿線活性化情報発信事業で発行した雑誌等には、割引店舗を掲載する。</p>																

No	7	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる施策															
事業名	レンタル自転車整備事業																	
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御高町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○			◎									○	○		
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度							
	○					○												
取り組み内容	<p>駅または主要観光施設にレンタル自転車を整備し、駅と観光施設間を自転車を使い行き来できるようにする。</p> <p>レンタル自転車は、リサイクル自転車等を再利用する。</p> <p>平成28年度は、整備個所、管理者、コストの検討などを実施し、整備するための条件が整い次第整備する。</p>																	

No	8	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる施策															
事業名	沿線活性化情報発信事業																	
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御高町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○								○	○	○	○	○		◎	○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度							
	○																	
取り組み内容	<p>地域向けには、名鉄広見線活性化協議会の活動や、利用実績などの報告を中心に情報発信（不定期）している。広域向けには個別チラシ以外の媒体（フリーペーパー、観光情報雑誌（るるぶ等）、名鉄windなど）で、沿線イベント情報を中心に発行する。</p> <p>その他、ホームページ、ポスター、チラシ、ウォーキングマップ、幟旗などのツールを使って情報発信・啓発活動を実施する。</p>																	

No	9	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる施策															
事業名	活性化協議会イベント・コンペ事業																	
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御高町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○															○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度							
	○					○					○							
取り組み内容	<p>イベント・コンペ事業により、名鉄広見線のPRを行う。</p> <p>イベント事業では、エンセンクエストのようなイベントや、イベント事業補助制度を活用している団体との共催などを検討する。</p> <p>コンペ事業では、対象者を主に高校生とし、グッズ開発、アプリ開発、商品開発などを、書類選考等により、優秀なアイデアに最大30万円程度を上限に事業費を補助することを検討する。</p>																	

No	10	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる施策															
事業名	イベント事業補助制度																	
実施主体	行政			議会			教育			商工			観光		住民		御…御高町、可…可児市、	
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○															○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度						平成29年度						平成30年度					
	○						○						○					
取り組み内容	<p>①イベントへの参加交通手段として名鉄広見線利用を呼びかけるもの、または、名鉄広見線を題材としたイベント → 高校生主体：補助率10分の10（限度額10万円）、学校教育関係の組織を主体（高校を除く）とする：補助率4分の3（限度額9万円）、経済団体、住民団体等を主体とする：補助率3分の2（限度額6万円）</p> <p>②電車に乗るイベントで、広く参加を呼びかけるもの → 名鉄広見線（御高駅～新可児）の利用増人数の実績に応じて500円×人数分（限度額なし）</p> <p>目標とする利用者数目安 700カット/年度（①のみ）</p>																	

No	11	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる施策															
事業名	高校の魅力向上・地域連携事業																	
実施主体	行政			議会			教育			商工			観光		住民		御…御高町、可…可児市、	
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
										◎								○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度						平成29年度						平成30年度					
	○																	
取り組み内容	<p>学校の魅力と地域とのつながりを向上するため、高校の独自性や魅力さらに部活動の成果などを積極的に地域へ発信するとともに、地域のイベントに参加したり、ボランティアとして協力する。</p> <p>体育館などの大会での活用について検討する。駅近くの公共施設を活用して高校の活動をPRする。</p>																	

No	12	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る施策																
事業名	利用プラスワン運動																		
実施主体	行政			議会			教育			商工			観光		住民		御…御高町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校	
	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
実施年度	平成28年度						平成29年度						平成30年度						
	○						○						○						
取り組み内容	<p>前年度より1回でも多く名鉄広見線を利用する運動を展開する。</p> <p>前年度名鉄広見線を利用した人は、前年度の回数より1回でも多く利用する。</p> <p>移動手段の方法として、前年度名鉄広見線を利用した回数が0回の人、1回は利用する。</p>																		

No	13	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る施策															
事業名	駐車場・駐輪場整備事業																	
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御嵩町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○	◎	◎							◎						○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度							
	○					○												
取り組み内容	<p>御嵩駅又は新可児駅には市又は町による駐車場や駐輪場が整備されているが、それ以外の御嵩口駅、顔戸駅、明智駅には整備されていないため、通勤・通学定期利用者のため、また、駅までのパーク＆ライドをより強気に推進していくため駐車場や駐輪場を整備する。</p> <p>整備については、明智駅から順次検討していくものとする。</p>																	

No	14	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る施策															
事業名	デュアルシステム・職業体験応援事業																	
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御嵩町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○				○	○	○	◎	○	○	○	○	○			○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度							
	○																	
取り組み内容	<p>可茂地域内の高校生がデュアルシステム（企業における実習とを並行的に実施する職業訓練）を実践する場合に、高校から依頼があれば工業団地内の工場などとの連絡に協力する。</p> <p>高校生や中学生が、企業等で職業訓練や職業体験をする際に、公共交通を利用した場合にその費用を補助する制度を平成28年度に検討する。</p>																	

No	15	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る施策															
事業名	ノーマイカーデーの実施																	
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御嵩町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	◎							○実施主体、◎提案者	
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度							
	○					○					○							
取り組み内容	<p>3市町の職員又は教職員は、これまでどおり月に1回はノーマイカーデーを実施する。</p> <p>議会は、公務で来庁する場合にノーマイカーデーを実施する。</p> <p>高校生で親の送迎により通学している生徒や雨の日に送迎してもらう人は、月に1回はノーマイカーデーを実施する。</p>																	

No	16	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る施策															
事業名	団体利用運賃補助制度																	
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御高町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○															○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度							
	○					○					○							
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ・5名以上を団体とし、広見線を利用された団体に利用運賃の一部を補助する（一般団体、学生団体等） ・補助対象区間は西可児駅～御高駅間を含む区間 ・補助率は補助対象区間運賃の2分の1 <p>目標とする利用者数目安 4,000カット/年度</p>																	

No	17	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る施策															
事業名	YAOバス団体利用運賃補助制度																	
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御高町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○															○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度							
	○					○					○							
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ・5名以上を団体とし、広見線を利用された団体に利用運賃の一部を補助する（一般団体、学生団体等） ・補助対象区間は明智駅～八百津町FC間 ・補助率は補助対象区間運賃の30% <p>目標とする利用者数目安 200カット/年度</p>																	

No	18	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る施策															
事業名	回数券購入補助制度																	
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御高町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○															○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度							
	○					○					○							
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広見線を含む回数券を購入した費用の一部を補助する ・補助対象区間は新可児駅～御高駅間を含む区間 ・対象となる券：通学用割引回数券、身体障害者割引回数券、知的障害者割引回数券、広見線回数きっぷ10 ・補助率は回数券購入費用の2分の1 <p>目標とする利用者数目安 5,500カット/年度</p>																	

No	19	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る施策															
事業名	定期券通勤通学者応援制度																	
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御嵩町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○															○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度							
	○					○					○							
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤・通学定期の継続を促進するため同定期を購入し通勤・通学している者に商品券を進呈する ・補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間 ・商品券額面は定期券利用月数による 通勤：1か月－円分、3か月500円分、6か月1,000円分 通学：1か月500円分、3か月1000円分、6か月2,000円分 																	

No	20	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る施策															
事業名	運転免許証自主返納者回数券購入補助制度																	
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御嵩町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○															○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度							
	○					○					○							
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢等の理由により運転免許証を自主的に返納された人が回数券を購入した場合に購入費用の一部を補助する ・補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間 ・返納から1年以内の購入について1回申請限り、3組（1組10枚）以内、補助率10/10 目標とする利用者数目安 30カット/年度 																	

No	21	施策主要分類	③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める施策															
事業名	地域の魅力発信などを考える会の開催																	
実施主体	行政			議会			教育			商工		観光		住民		御…御嵩町、可…可児市、		
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○	◎	◎	○	○	○	◎									○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度							
	○																	
取り組み内容	<p>3市町の活性化を図るため、地域全体の魅力を向上させる方策や名鉄広見線に関する事など、地域を盛り上げることに語り合う。</p> <p>電車を利用した遠足などテーマを決めて、沿線の住民や高校生とその保護者または高齢者などの多くの方に参加してもらおうワークショップを行う。</p> <p>地域の課題として「名鉄広見線の活性化」を題材として地域課題解決型キャリア教育を行う。</p>																	

No	22	施策主要分類	③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める															
事業名	名鉄西尾・蒲郡線交流事業																	
実施主体	行政			議会			教育			商工			観光		住民		御…御高町、可…可児市、	
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
	○	○	○													○	○	○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度						平成29年度						平成30年度					
	○						○						○					
取り組み内容	名鉄西尾蒲郡線の活性化協議会、市民まるごと赤い電車応援団、西尾市名鉄西尾・蒲郡線応援団などと交流を図ることにより、同じ問題に対応するための、情報交換を実施する。																	

No	23	施策主要分類	③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める施策															
事業名	楽しい交通環境教育（モビリティ・マネジメント教育）事業																	
実施主体	行政			議会			教育			商工			観光		住民		御…御高町、可…可児市、	
	御	可	八	御	可	八	御	可	八	高	御	可	八	御	可	御	可	八…八百津町、高…高校
						◎	◎	◎	○									○実施主体、◎提案者
実施年度	平成28年度						平成29年度						平成30年度					
	○																	
取り組み内容	小学生から中学生まで、自分たちの移動手段を「人や社会、環境にやさしい」という観点から見直し、改善していくために自発的な行動を取れるような人間を育成することを目指した交通環境教育を実施する。 鉄道の魅力、乗り方、マナーを教育する。																	